

1 開催概要

- 日時：平成24年12月7日（金）10時～12時 於：7階省議室

2 議事の概要

以下の4構成員からプレゼンテーションをいただき、その後フリーディスカッションを持った。

- 「長寿社会とICT」（東京大学高齢社会総合研究機構執行委員特任教授 秋山構成員）
- 「超高齢社会と情報社会の融合」（早稲田大学電子政府・自治体研究所所長・教授 小尾座長代理）
- 「ICTを活用した超高齢社会の社会システムモデル 高齢先進国モデル構想」（医療法人社団鉄祐会祐ホームクリニック理事長 武藤構成員）
- 「情報通信技術が支える超高齢社会」（日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所フェロー 浅川構成員）

3 会議で挙げられた主な論点

- 様々なシーンにおけるICTを活用した超高齢社会の具体的なビジョンを提示し、実装のスピードを上げるべき（例：健康・医療・介護、就労・生きがい、教育・学習、地域コミュニティの形成）。さらにそうしたビジョンや社会モデルを今後同様の課題に直面する諸外国にも展開していくことが重要
- 都道府県レベル等、ある程度の規模での実証を行うことが重要
- ICTにより高齢者の知恵を活用する仕組みの構築を通じた高齢者と若年層の共生モデルの確立が必要
- 各分野における高齢者への対応の検討と並行して、それをどうビジネスにつなげていくかという視点も重要
- 科学的見地（認知科学、行動科学分野）からの議論も併せて重要
- ICTの活用により、様々な領域でネットワーク化が進展すると考えられるが、それを有効に機能させるためには、ネットワーク同士の連携（ネットワークのネットワーク化）が重要
- 地方や過疎地の高齢者に加え、今後は都市部の高齢者、子供のいない高齢者等が増えていくと予想されることから、それぞれに応じた対応が必要

I C T 超高齢社会構想会議 構成員

(敬称略、座長、座長代理を除き50音順)

氏名	役職等
小宮山 宏 (座長)	株式会社三菱総合研究所理事長
小尾 敏夫 (座長代理)	早稲田大学電子政府・自治体研究所所長・教授
秋山 弘子	東京大学高齢社会総合研究機構執行委員特任教授
浅川 智恵子	日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所フェロー
飯泉 嘉門	徳島県知事
小倉 真治	岐阜大学大学院医学系研究科救急・災害医学教授
金子 郁容	慶應義塾大学政策・メディア研究科教授
清原 慶子	東京都三鷹市長
倉持 治夫	日本商工会議所情報化委員長 大阪商工会議所副会頭
近藤 則子	老テク研究会事務局長
須藤 修	東京大学大学院情報学環長・学際情報学府長
関 聡司	新経済連盟事務局長
徳田 英幸	慶応義塾大学環境情報学部教授
西村 周三	国立社会保障・人口問題研究所長
広崎 膨太郎	日本経済団体連合会知的財産委員会企画部会長 日本電気株式会社特別顧問
武藤 真祐	医療法人社団鉄祐会祐ホームクリニック理事長
茂木 健一郎	株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所上級研究員